



学校だより

祝 開校60周年

<http://www.ooizumi2-j.nerima-kyo.ed.jp>

平成29年度 第7号

発行日 11月22日

練馬区立大泉第二中学校

校長 神山 信次郎

開校60周年記念式典辞より

本日、本校は開校60周年記念式典を迎えることができました。式典の開催にあたり、練馬区教育委員会教育委員長島良介様をはじめ、関係機関や地域の皆様、歴代PTA役員や関連小中学校の先生方など、多くのご来賓の皆様のご臨席を賜りましたこと、本校教職員を代表いたしまして心よりお礼申し上げます。ありがとうございます。

さて、本校は、昭和32年4月1日、大泉中学校から分かれて開校しました。当時は、教職員15名、1年生123名、2年生143名、3年生115名の全校生徒381名のスタートでした。開校の翌年の3月に第一期卒業生120名が卒業して以来、本校を巣立っていった卒業生は、平成28年度末で14,088名となり、多方面で社会の一員として活躍しております。こうして開校60周年を迎えることができましたのも、本校で学んだ生徒たちの数々の努力はもちろんのこと、地域の皆様のご支援ご鞭撻の賜と感謝いたします。

本校が開校した今から60年前といえば、どんな時代だったのでしょうか。第二次世界大戦後、10年あまりたったころです。日本は高度経済成長期に入り、東京タワーの建設も計画された時期です。その頃の大泉には大泉中、一校しかありませんでした。ですから、遠い生徒は4キロの道のりを歩いて学校へ通わなければならない状態でした。その後、生徒数が次第に多くなったこともあり、練馬区や地域住民の要望により、大泉第二中学校が新設されることになったのです。生徒はもちろん、保護者や地元の方々の喜びは格別なものであったと記録に残っています。実は大泉第二中学校の誕生は長年の地元の悲願だったのです。

決して平坦ではなかった大泉第二中学校の歴史について少し触れさせてください。それはさかのぼること、さらに10年前、昭和22年終戦間もない頃です。実は大泉第二中学校は、この時すでに都立大泉高校内に学級数3クラスで小さな産声をあげていました。しかし、農地改革のあおりをうけて、校地を得ることが困難となり、1年後、大泉一中と合併して大泉中学校として出発することになったのです。合併する前の大泉高校内での1年半の教育は素晴らしいものでした。記録によれば、この当時としてはめずらしい映画教室や臨海学校をすでに開設しており、創造的な、心豊かな人間の育成という教育目標を掲げ、全力投球で教育活動に着手していました。校地確保ができないことで、一度は大泉一中との合併を余儀なくされたことは、さぞ残念なことだったと思われませんが、教育への情熱は受け継がれ、10年後、昭和32年、満を持して大泉第二中学校としてこの地を開校されることになったのです。(裏面へ)



このような先人の「学校を作ろう」という熱い思いがあったからこそ、今の私たちがあるのです。生徒の皆さんこの60年目を今、私たちが支えていることを忘れてはなりません。そのことを今日しっかりと考えて欲しいと思います。学ぶ場がある、友達と集う場がある、知識を得て体験する場がある、それが学校です。大泉第二中学校がここにあることに感謝し、共に喜びましょう。

開校当時のアルバムを見ると当時の様子がわかります。校地の周りには少数の民家と畑が広がっています。60年という年月の流れを感じることができます。今では練馬百景に選ばれた校庭の桜並木も当時はまだ細い若木でした。この60年で学校を取り巻く景色は大きく変わってきたわけですが、その一方で全く変わることなく続いてきたことは、地域の公立中学校として愛され、地域の皆様から見守られてきたことです。恵まれた温かい環境の中でのびのびと活動する生徒、素直で明るい生徒は、大泉第二中学校の宝物です。生徒たちは、地域に支えられながらたくさんの経験を積んで卒業し、卒業後年齢がいくつになっても学校生活のことや先生、友達のことなどを楽しい思い出として語り継いでくださっています。こうして今60年を迎えることができたことは、本当に素晴らしいことです。現在、本校は学習活動、行事、部活動の3つの活動を軸に教育活動をしています。「燃える大二中」の伝統を受け継ぎ、生徒たちには、何事にも素直に一生懸命取り組む姿勢をもたせるとともに、充実感、達成感を味合わせることを大切にしています。教育目標を念頭に人づくりにも力を入れ、活力のある学校生活を実現しています。世の中は大きく変化しています。これからの多様化した社会を生き抜くための力を生徒につけることこそ公立学校の使命です。困難にくじけず、課題を見つけ挑戦し、試行錯誤しながらも乗り越えていく力を在校中に身につけることが大事です。これからも大泉第二中学校は60年の伝統で培われてきた「知・徳・体」のバランスのとれた人間教育を大切に生徒を育てていきます。

結びに、教職員一同、伝統校としての誇りを胸に、地域に信頼される学校づくりに邁進してまいります。本日、御臨席の皆様方には、今後とも本校の教育活動に対して、御理解と御支援を賜りますことをお願い申し上げますとともに、皆様の御多幸を祈念申し上げ、式辞といたします。

平成29年度 学力調査結果

□3年生 全国学力調査（平成29年4月18日実施） A・・・主に知識に関する問題、B・・・主に活用に関する問題

	国語A	国語B	数学A	
全国平均正答率	77.4	72.2	64.6	48.1
東京都	79.0	74.0	66.0	50.0
練馬区	80.0	75.0	67.0	50.0
大二中平均正答率	78.0	74.0	66.0	48.0

□3年生 練馬区学力調査（平成29年6月7日実施）

	社会	理科	英語
全国平均正答率	55.4	59.8	67.4
大二中平均正答率	54.9	57.6	73.1

□2年生 東京都学力調査（平成29年7月6日実施）

	国語	社会	数学	理科	英語
東京都平均正答率	73.0	56.2	53.3	56.6	65.0
大二中平均正答率	72.8	52.7	49.9	54.9	63.1